

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	都市公園（若林区／4公園・5施設）	
2 指定管理者	東洋緑化株式会社	
3 指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 33,513人（前年度比 62%） 平成29年度 29,272人 平成30年度 43,561人 令和元年度 53,723人	
	《事業》若林区内の有料運動公園施設における通年管理業務	
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 19,602千円 （19,358千円） ・ その他市が負担した費用 0千円 （ 0千円） 《収入》 ・ 使用料収入 0千円 （ 0千円） ・ その他収入 0千円 （ 0千円）	
	（ ）は前年度決算額	
6 利用者の声	《実施状況》 通年でアンケートを実施	

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	適正な人員配置により日常の運営管理を行っており、防災訓練の実施やマニュアル整備により十分な管理運営体制を整えている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設や外構については、利用者が安全に使用できるよう保守管理がなされており、不具合発見時も速やかに修繕もしくは本市への報告を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者の要望に対応するよう努め、アンケート結果や要望に対する回答を「ご意見ボード」に貼りだしている。「コロナ禍における接遇」について研修を実施し、安全な窓口対応の実践に努めた。	28/28
V 施設固有の基準	季節ごとに自主事業を実施し、運動施設利用者に加え地域住民とのコミュニケーションを築いている。植栽も季節に合わせた花を植えるなど、快適な公園利用に資する取り組みを行った。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（東洋緑化株式会社）による自己評価》
令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に重点を置き業務を実施しました。テニスコート利用者へ管理棟内でのマスク着用の徹底、手指のアルコール消毒の励行、管理棟内で3密にならないよう注意を促し施設利用者が安心安全な利用ができるよう感染症対策に努めました。施設利用の自粛要請に協力して頂いた利用者の方々にはスタッフが作成した手作りマスクを配布し大変喜んで頂きました。施設管理、緑地管理では卸町東二丁目公園、卸町五丁目公園の巡回点検を毎日実施し、ゴミ拾い、汚物の処理、不法投棄物の回収など常に公園内をきれいな状態に保つよう努めました。草の繁茂状況は巡回時に確認して公園利用者や近隣の会社等から苦情が出ないようスタッフにてこまめに除草作業を実施しました。管理棟入口、テニスコート休憩所、管理棟内に季節の花や観葉植物をシーズンを通して配置し美観の整備に努めました。自主事業として12月にクリスマスリース作り、ミニ門松作りをテニスコート利用者、生活介護施設の皆さんに実施し大変喜んで頂きました。令和2年度も緑地管理における事故、施設に起因する事故はなく、施設利用者、公園利用者に安心して公園施設を利用していただきました。今後の地震等の災害発生を想定し泉消防署職員の指導のもと当社の指定管理公園スタッフ（仙台市泉区、宮城県総合運動公園）と合同で避難訓練、消火訓練を実施し安全意識の向上を図り、利用者が安心安全な利用ができるよう、より良い管理運営を実施しました。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
施設全体について適正な管理を行っており、日常点検による遊具の不具合発見や雑草の繁茂にも迅速に対応している。また、季節ごとに工夫した自主事業を実施して、地域住民や介護施設利用者など有料運動施設利用者以外との交流も深め、施設に対する理解を深めるとともに公園利用促進に取り組んでいる。季節に応じた花の設置や装飾など管理棟内外の美観の保持に努め、快適な利用のために取り組んでいる。	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
「コロナ禍における接遇」についての研修を実施し、新型コロナウイルス感染症に係る衛生管理を十分行うとともに、施設休館に伴う利用者への連絡説明などについても適切に速やかな対応を行った。

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課